



認定こども園化ニュース

第6号

～大東大須賀区域認定こども園化に関する検討状況をお知らせします～

速報

(仮称)大坂認定こども園の完成イメージ図ができました。

大坂幼稚園の場所に新しい園舎を、大坂保育園の場所には駐車場等を整備します。園庭の様子がどこからでもわかるよう、ぐるりと園舎が囲んでいる設計となっています。



※南から北をのぞむ。

城東地区と横須賀地区で

市民ワークショップが開催されました。

平成 29 年 7 月 23 日 (日) に城東地区、7 月 30 日 (日) に横須賀地区で「認定こども園化市民ワークショップ」が開催されました。

幼稚園・保育園の保護者、地域の皆さま、園の先生たちが一緒になって「“地域子ども達を育てる拠点”としての園をイメージしてみよう!
～私たちが目指す認定こども園は?～」をテーマに話し合いました。

※参加者の皆さまからたくさんのご意見をいただきました。ここではその中のおもな意見を紹介します。



まずは“アイスブレイク”
楽しいゲームで場が和みました。



和やかに…
でも、**真剣に**
考えました。



すべての意見の中から“**大切に**
したいもの”を投票で決定



“大切にしたいもの”

城東地区

投票結果

横須賀地区

第1位

・保護者同士、職員同士の関わり、情報共有が出来るようにしたい。

第1位

・場所は城東中周辺。園舎は子ども達が過ごしやすい環境となるように職員の意見を取り入れて欲しい（冷暖房、職員室の配置など）。園庭は 休日開放（公園のように）して欲しい。



第3位

・各園の特色ある行事（田んぼ、山、川遊び、梅とり、いちご狩りなど）の継続を!! （TVに出るのが親としてうれしい）



第4位

・保育用品はどうなるのか（買い換えの時期を考慮して欲しい）。



第1位

・安全な所、津波、土砂災害、不審者



第2位

・園庭に設置する遊具は学年、発達に応じたものにして欲しい。



第3位

・駐車場は広く、利用しやすいように整備して欲しい。

第3位

・畑での野菜作りをとおして、地元とのつながり、食育を行う。



おおぶち保育園で

避難訓練が実施されました。



平成 29 年 7 月 20 日 (木)、おおぶち保育園で「防災訓練」が行われました。

大きな地震が発生した想定で、となりの「あおばケアガーデン」の屋上へ、園児たちも混乱することなく、落ち着いて避難できました (約 5 分で避難完了)。

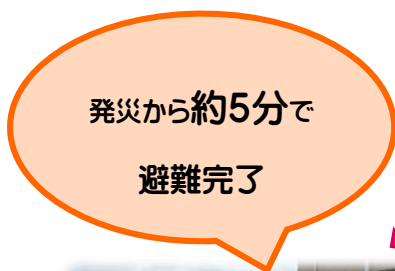
当日は地元区長や警察、消防署の職員たちも訓練の様子を視察しました。訓練終了後には反省会が行われ、地元住民、警察、消防等それぞれの立場から率直な意見や感想を聞くことができました。

次回以降の訓練に活かし、突如の災害に対応できるように努力をしていきます。



反省会で出された意見・感想

- ・役割分担して大変よくできていた。
- ・前回訓練の反省が活かされていた。
- ・遊んでいる時に災害が発生した場合には、逃げ遅れがないか確認すること。
- ・保護者がいない中で、スムーズにできるか。
- ・パニックの中でいかに落ち着かせるかが課題。
- ・訓練は失敗してもいい (課題が見つかる)。



あと少し



園長先生のお話
もしっかり聞き
ました。

認定こども園化 Q&A



これまでに、幼稚園・保育園の保護者や地区の皆様から寄せられた、質問及び要望に対する回答をまとめました。ここでは主なものを紹介します。

Q 1 : こども園にするメリット、デメリットは何か。

A 1 : **園児数が増え**、共通の理念として定めた「建園の精神」に基づき、**幼児教育・保育が充実**します。また、**両園の良いところは継承しながら、さらに良いところを伸ばし、地域の皆様に密着した園**となります。デメリットは基本的に無いと思っていますが、園の統合により園児数や先生の人数も増え、また、登園時等に接する先生が早番や遅番のシフトによって変わるため、開園当初は職員も多少戸惑うことが予想されますが、きめ細やかな打合せをしながら進めていきますので、保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



Q 2 : 保育料・給食費など、金銭的にはどのように変わってくるのか

A 2 : 保育料については、条例・規則等により定められています。したがって、基本的に**預け方や所得が変わらなければ、現在と同じです**。

給食費については、現在の幼稚園の給食は各給食センターからの配送となっていますが、認定こども園は自園調理となり、**出来たての給食が出されます**。給食費については、現在、運営する法人が他園の状況等を参考に検討しています。



Q 3 : 体操服等保育用品は残して欲しい。

A 3 : 現在、各認定こども園の建設準備委員会の各部会において、**体操服や用品等、様々な検討を行っています**。要望については、部会に伝えてあります。



Q 4 : 保護者役員は、負担を平等にして欲しい。

A 4 : 現在、各認定こども園の建設準備委員会の保護者部会（幼稚園・保育園の保護者、園長等）で、**保護者組織の規約や役員の選出方法等について検討を始めています**。要望については部会に伝えてあります。



★掛川市では、皆さまからの御意見を基に、地域の理解を得ながら認定こども園化を推進していきます。

掛川市役所こども政策課 TEL : 0537-21-1211

社会福祉法人大東福祉会 TEL : 0537-74-5111

e-mail:kodomoseisaku@city.kakegawa.shizuoka.jp

社会福祉法人大須賀苑 TEL : 0537-48-0707

(おおぶち保育園内)